

2018（平成30）事業年度 収入支出決算書（収入の部）

再処理等勘定

（単位：百万円）

科 目	収入予算額 A	収入決定済額 B	収入予算額と収入決定済額との差額 B-A	備考
抛出金収入	180,790	180,790	-	
余裕金運用収入	20,814	20,820	6	
その他収入	25,317	25,320	3	
雑収入	25,317	25,320	3	
合 計	226,921	226,931	9	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

再処理関連加工勘定

（単位：百万円）

科 目	収入予算額 A	収入決定済額 B	収入予算額と収入決定済額との差額 B-A	備考
抛出金収入	124,073	124,073	-	
余裕金運用収入	177	163	△13	
その他収入	9,986	9,980	△5	
雑収入	9,986	9,980	△5	
合 計	134,237	134,218	△18	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

（参考）

総括（再処理等勘定及び再処理関連加工勘定）

（単位：百万円）

科 目	収入予算額 A	収入決定済額 B	収入予算額と収入決定済額との差額 B-A	備考
抛出金収入	304,863	304,863	-	
余裕金運用収入	20,991	20,984	△7	
その他収入	35,303	35,301	△2	
雑収入	35,303	35,301	△2	
合 計	361,159	361,150	△9	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

2018（平成30）事業年度 収入支出決算書（支出の部）

再処理等勘定

（単位：百万円）

科 目	支出予算額 A		予備費使用額 B	流用増減額 C	支出予算現額 D=A+B+C	支出決定済額 E	翌事業年度 への繰越額 F=D-E	備考
		前事業年度 からの繰越額 (再掲)						
再処理等費	425,576	299,574	—	—	425,576	386,549	39,027	
事業管理費	118	11	—	—	118	106	12	
役職員給与	84	3	—	—	84	81	3	
管理諸費	33	8	—	—	33	24	8	
一般管理費	116	10	—	—	116	102	13	
役職員給与	85	4	—	—	85	79	6	
管理諸費	30	6	—	—	30	23	6	
その他支出	14,051	2,012	—	—	14,051	13,825	226	
雑支出	14,051	2,012	—	—	14,051	13,825	226	
合 計	439,863	301,609	—	—	439,863	400,583	39,279	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <—>の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

再処理関連加工勘定

（単位：百万円）

科 目	支出予算額 A		予備費使用額 B	流用増減額 C	支出予算現額 D=A+B+C	支出決定済額 E	翌事業年度 への繰越額 F=D-E	備考
		前事業年度 からの繰越額 (再掲)						
再処理等費	—	—	—	—	—	—	—	
事業管理費	111	10	—	—	111	103	7	
役職員給与	84	3	—	—	84	81	3	
管理諸費	26	7	—	—	26	22	4	
一般管理費	116	10	—	—	116	102	13	
役職員給与	85	4	—	—	85	79	6	
管理諸費	30	6	—	—	30	23	6	
その他支出	9,989	9	—	—	9,989	9,976	13	
雑支出	9,989	9	—	—	9,989	9,976	13	
合 計	10,217	30	—	—	10,217	10,183	34	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <—>の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

（参考）

総括（再処理等勘定及び再処理関連加工勘定）

（単位：百万円）

科 目	支出予算額 A		予備費使用額 B	流用増減額 C	支出予算現額 D=A+B+C	支出決定済額 E	翌事業年度 への繰越額 F=D-E	備考
		前事業年度 からの繰越額 (再掲)						
再処理等費	425,576	299,574	—	—	425,576	386,549	39,027	
事業管理費	230	22	—	—	230	210	19	
役職員給与	169	6	—	—	169	163	6	
管理諸費	60	16	—	—	60	46	13	
一般管理費	232	21	—	—	232	205	26	
役職員給与	171	8	—	—	171	158	12	
管理諸費	60	12	—	—	60	47	13	
その他支出	24,041	2,022	—	—	24,041	23,801	240	
雑支出	24,041	2,022	—	—	24,041	23,801	240	
合 計	450,080	301,640	—	—	450,080	410,766	39,314	

（注1） 計数については、百万円未満を切り捨てて表示しているため、表上の合計額とは必ずしも一致しない。

（注2） <—>の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

2018（平成30）事業年度 債務に関する計算書

再処理等勘定

（単位：百万円）

事 項	前事業年度 末の債務額 A	本事業年度の 債務負担額 B	計 C=A+B	本事業年度の 債務消滅額 D	本事業年度 末の債務額 C-D	債務負担年限
車両リース経費	-	-	-	-	-	2021事業年度まで
合 計	-	-	-	-	-	

(注) <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

再処理関連加工勘定

（単位：百万円）

事 項	前事業年度 末の債務額 A	本事業年度の 債務負担額 B	計 C=A+B	本事業年度の 債務消滅額 D	本事業年度 末の債務額 C-D	債務負担年限
-	-	-	-	-	-	
合 計	-	-	-	-	-	

(注) <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

(参考)

総括（再処理等勘定及び再処理関連加工勘定）

（単位：百万円）

事 項	前事業年度 末の債務額 A	本事業年度の 債務負担額 B	計 C=A+B	本事業年度の 債務消滅額 D	本事業年度 末の債務額 C-D	債務負担年限
車両リース経費	-	-	-	-	-	2021事業年度まで
合 計	-	-	-	-	-	

(注) <->の表記は、計算上ゼロあるいは該当数字なしを示し、<0>の表記は、単位未満を切り捨てた場合のゼロを示す。

2018（平成 30）事業年度 予算総則に規定した事項に係る予算の実施結果

2018（平成 30）事業年度使用済燃料再処理機構予算総則（以下「総則」という。）に規定した事項に係る予算の実施結果は、次のとおりである。

1. 総則第 2 条に規定する経費は、再処理等勘定における事業管理費及び一般管理費の役職員給与、再処理関連加工勘定における事業管理費及び一般管理費の役職員給与で、この経費について流用及び予備費の使用は行わなかった。
2. 総則第 3 条に規定する経費は、再処理等勘定における事業管理費及び一般管理費の役職員給与、再処理関連加工勘定における事業管理費及び一般管理費の役職員給与で、再処理等勘定における事業管理費の役職員給与で 3 百万円、一般管理費の役職員給与で 6 百万円、再処理関連加工勘定における事業管理費の役職員給与で 3 百万円、一般管理費の役職員給与で 6 百万円を翌事業年度に繰り越して使用するため、あらかじめ経済産業大臣の承認を受けている。
3. 総則第 4 条に規定する役職員の定員及び給与について、予算において予定した定員及び給与の基準を超えてみだりに増加し又は支給を行わなかった。